

わかば

会報わかば 80号

府立第六高等女学校・都立三田高等学校同窓会
一般社団法人ワカバ会
〒108-0073 東京都港区三田1-4-46
電話 03-3451-0227 FAX 03-3452-4590
時間：午前10時～午後4時 休日：金曜・土曜・日曜・祝祭日
E-mail / t-mita@wakaba-kai.org /
HP / http://www.wakaba-kai.org



オセンチ山の四季－夏－

撮影 現三田高校3年2組 西沢 隆

2018年ワカバ会は90周年を迎えます

2018年(平成30年)6月には記念式典・祝賀会を行います。

また、記念誌の発行も予定しています。

詳細は来年度お知らせします。皆様のご協力をお願い致します。

熱戦の季節が終って



ワカバ会会長

三輪田 真

(22-6)

今年はりオデジャネイロのオリンピックとパラリンピックで、日本人選手たちの活躍が印象的でした。従来日本人には無理と思われた種目でも、果敢に挑戦する選手たちが結果を出していました。以前と比べれば、今の選手たちは科学的トレーニングを積み国際試合にも慣れていて、国を背負った悲壮感がなく、純粋に記録や勝負に挑戦しているところに時代の差を感じます。次の2020年東京オリンピックに向けても期待が広がります。東京では開催に向けて近代化・国際化がさらに進んでいくと思います。この機会に若い世代が世界に目を向け、活躍する場を広げるよう期待しております。

レベルは違いますが、ワカバ会の奨学金制度も若い人に期待するところは同じです。

今年度も9人の生徒を支援しております。厳しい経済的環境の中、自分の進路をめざす生徒たちが希望をつないで頑張るよう願っております。同窓生の皆様にも、引き続き寄付やグッズ購入などでご支援いただければ幸いです。

ワカバ会は2018年に創立90周年を迎えます。戦前・戦中・戦後と言われた時代は遠くなり、ワカバ会の歴史も長くなりました。60周年のときには立派な記念誌が発行されておりますが、その後の歴史をまとめる活動を90周年記念事業の一環で実施したいと思っております。記念式典・祝賀会なども計画し、さらに同窓生の輪を広げる活動を展開していきたいと思っております。皆様のご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

「とと姉ちゃん」を契機に

ワカバ会名誉会長
三田 高校 校長

笹 のぶえ

「わかば」第79号でも紹介された「とと姉ちゃん」をきっかけに、今年は、第六高女・三田高校のOG・OBの人脈を振り返った方が大勢いらしたのではないのでしょうか。7月の週刊エコノミストでも「名門高校の校風と人脈」で取り上げられました。大橋鎮子さんや猿橋勝子さんはもちろん、3年生の柴田恵理さん（今夏世界大会で3位）や三田高等学校管弦楽団（7月20日のサントリーホールで、ニューヨーク・シンフォニック・アンサンブルと共演のために編成）が紹介されたのは、現役生にとっても嬉しいことでした。この記事のために、ワカバ会事務局の皆様には、資料提供・情報収集・取材協力等大変お世話になりました。

改めて御礼申し上げます。取材に同席し、大先輩のお話を様々伺いすることができたり、関連する書籍をたくさん読ませていただく機会に恵まれたりしました。その御蔭で、第六高女と三田高校の深い魅力に触れ、ますます本校が私にとって、誇らしく愛すべき学校になりました。これらの素晴らしい先輩方を目標に、在校生も勉強・スポーツに励んでくれることと信じています。

今年の奨学金でも、定員に加えて1名分をご寄附いただいたり、白珠祭では、素敵な企画でご協力いただいたり、ワカバ会の温かいお気持ちに感謝申し上げます。今後とも、様々な場面で、若い後輩たちへ、ご支援ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

ホームカミングデーの皆様、ぜひ総会へ!!

来年度総会のホームカミングにあたるのは、昭和12年(第六10回生)、昭和22年(第六20回生)、昭和32年(三田9回生)、昭和42年(三田19回生)、昭和52年(三田29回生)、昭和62年(三田39回生)、平成9年(三田49回生)、平成19年(三田59回生)の各3月に卒業された方々です。該当年の方々には後日ご案内を送付いたします。詳しくは春号でお知らせいたします。

第13回同窓会ギャラリー



第13回同窓会ギャラリー出品作一覧

素晴らしい作品をありがとうございました

— 三田高第61回白珠祭展出 2016.9.10(土)・11(日) — (回順、敬称略)

多治見 操 (15-イ)	刺繍、書	渡辺 禮子 (野口) (11-6)	キルト
網野 時子 (小久保) (16-ア)	油絵	片山 優子 (中山) (19-2)	洋裁
香河 郁世 (田中) (4-4)	編み物(セーター)	沖田 陽子 (牧) (20-1)	写真・折り紙
大塚 京子 (木村) (6-1)	書	國島 節子 (26-1)	アクリル画
中垣 俊二 (8-2)	水彩画	田澤 恵子 (吉村) (26-1)	シャドーボックス
佐伯 邦恵 (永井) (8-3)	草木染	小幡 則子 (平田) (32-3)	シャドーボックス
市川 幸子 (長沼) (8-3)	写真	角谷 晴美 (小島) (32-4)	ビーズアクセサリー
玉井 周子 (村上) (8-6)	油絵	松原 幹子 (富塚) (38-8)	プリザーブドフラワー
小粥 和子 (安江) (8-6)	シルクスクリーン	大平 玲子 (児玉) (39-1)	編物
坂 敏子 (早水) (9-4)	ビーズの作品	上山 恵 (清川) (45-4)	ハワイアンリボンレイ

ワカバ会行事のご案内

まだまだご参加いただけます

☆お申込は、ワカバ会事務局へ
TEL、FAX、メールにてお願いいたします。
各行事ともお申込者には別途詳細通知を差し上げます。

注意

観劇系の行事につきましては、申込締切後すぐに
発券処理に入ります。そのため締切日以降のキャン
セルはお受けできませんのでご了承ください。

第5回 ワカバ会観劇会「新春浅草歌舞伎」

期日：2017年1月13日(金) 11時開演

場所：浅草公会堂

東京メトロ銀座線・都営浅草線・東武鉄道

「浅草駅」徒歩5分

つくばエクスプレス「浅草駅」徒歩3分

演目：未定 お年玉(年始ご挨拶)

出演者：尾上松也 他

会費：ワカバ会特別価格 9,000円

(一等席観劇代 + お弁当)

*通常価格 一等席 9,000円

申込締切：11月30日(水)



平成28年
新春浅草歌舞伎より

NEW!! オペラ鑑賞会「藤原歌劇団公演 カルメン」

期日：2017年2月4日(土) 14時開演

場所：東京文化会館 大ホール(上野)

会費：ワカバ会特別価格 10,000円

(A席 + プログラム1,000円付)

*通常価格 A席 12,800円

申込締切：11月30日(水)

(但し先着50枚限定につき定数に達し
次第締め切り)



緊急追加! 第5回 筑波宇宙センター見学会

好評につき緊急追加です。

筑波宇宙センター内の見学コースに参加し、宇宙飛行士
訓練施設等を見学します。

期日：2017年2月22日(水)

集合：10:15 現地集合(東京駅より高速バス等)

解散：14:15頃つくば駅

会費：3,000円予定(見学科、昼食、飲み物、保険料他)

定員：20名 (先着順)

※写真つき身分証明書の提示が必要となります

NEW!! 日本の国技 相撲関連の地を訪ねて ～ちゃんこ料理を味わう会～

最近の相撲人気はなかなか高く、日本人の横綱誕生も近いこ
とでしょう。そこで今回は相撲関連の名所を訪ねたり相撲こぼ
れ話を聞きながら、ちゃんこ料理をおいしくいただきます。

期日：2017年3月1日(水)

集合：11時30分 解散：16時30分頃

場所：JR総武線両国駅改札口(国技館出口)

見学場所：相撲博物館、相撲発祥の地・両国近辺の見学

昼食：ちゃんこ料理 「巴潟(ともえがた)」

参加費：5,500円(食事代、入場券、保険料、通信費他)

講師：日本相撲協会維持会員 山本茂晴(7-6)

定員：20名

申込締切：2017年2月20日(月)

NEW!! 「能×オペラ」あらかわ舞台芸術創造プロジェクト あらかわ創造舞台芸術祭2017

能とオペラを融合した新たな舞台芸術を世界に発信する
“あらかわ舞台芸術創造プロジェクト”。今回で4年目です。

期日：2017年3月20日(月・祝)開演時間未定

場所：サンパール荒川大ホール

入場料：未定

演目：「能×オペラ、隅田川」他

出演者：志田雄啓(46-1)

(オペラ歌手、第74回日本音楽コンクール声楽部門第1位)、

佐野 登

(宝生流能楽師シテ方、重要無形文化財総合指定保持者) 他

申込締切：2017年2月15日(水)

※開演時間、入場料は決まり次第、ワカバ会ホームページ
等でお知らせします。ワカバ会事務局でもお問い合わせ
を受け付けます。

第5回 ワカバ会湘南散歩

～学んで食べて友人作り～【最終回】

「湘南最西端の『いで湯と四季彩のまち』湯河原を訪ねて」

ご好評いただいております湘南散歩も今回が最終回です。
奮ってご参加ください。

期日：2017年3月29日(水)

集合：10時 解散：16時

場所：JR東海道線 湯河原駅

訪ねる場所：城願寺、不動滝、重光葵記念館、福泉寺、
郷土資料展示室万葉館、光風荘など

会費：3,800円(昼食代、見学科、保険料他)

※交通費は自己負担

講師：NHK文化センター(横浜)講師 中村實先生

申込締切：2017年3月2日(木)

定員：25名

第24回 ワカバ会健康麻雀大会

期日：2017年4月19日(水)9:45～16:45(受付9時半より)

場所：六本木 たつみ(Tel 03-3401-9941)

港区六本木5-1-2 ニュー後藤ビル2F

大会講師：柴崎健司先生

会費：4,500円(会場費、昼食代、賞品、保険料他)

申込締切：2017年4月3日(月)必着

定員36名(満員になり次第締切)

申込先：ワカバ会事務局(03-3451-0227)

または中村左都子(7-2)(03-3481-0823)まで

ワカバ会行事に参加して

湘南発祥の地 大磯町散歩

10・4 池本 千枝(青木)

春霞の日、少し冷たい風がありました。散歩には丁度良い日和でした。



平塚駅からバスで花水橋へ。橋のたもとで広重の絵と同じ高麗山を見て感激。中村實先生の「弥次さん喜多さんの気持で大磯宿へ」の声に皆さんニヤリ。徒歩でウグイスの鳴く静かな高来神社へ。そこから旧東海道の松並木を通り曾我兄弟の兄十郎と遊女虎御前の悲恋物語に思いを馳せ、さざれ石に向いました。西行法師ゆかりの静かな佇いの嶋立庵で歌人達の歌碑を見て、昼食は隣のレストランで

おいしいトンカツとコーヒを頂き、午後は吉田茂邸・城山公園・島崎藤村旧宅を見学、大磯町で解散でした。大磯は財界人・文化人の別荘というイメージでしたが歴史にも深いところと知りま

とても楽しい湘南散歩でした。
(平成二十八年三月三十日実施)

第23回ワカバ会健康麻雀大会

12・7 柴崎 徹夫



60歳の定年を機に、家族に迷惑をかけた麻雀から手を洗った。五年前にA子サンから母親の介護で、月例会に出られないとSOS

要請電話。試験のときに大変世話になった借りが有る。借りを返すか誓いを破るか思案の末に出かけた。ワカバ会認定の「吸わない・飲まない・賭けないの健康麻雀。その日のお相手は、第六高女の大先輩三名様。

ブランクと慣れないルール、女性とのお手合わせで予期せぬ大敗。現在は、ピョンチヒッターからレギュラーに定着し、一月に一回のカミサン公認の麻雀を楽しんでる。

最近覚えたパソコンでの麻雀ゲームで勘を養い、チョンポーをしないよう白内障の手術をして大会に臨んだ。

大会ルールは月例会と計算方法が違うので、メンバー三人の持ち点を計算に入れての作戦。運(つき)に頼らず作戦を立てた結果、優勝出来ました。
(平成二十八年四月二十日実施)

JAXA見学会

29・7 林 賢一

特に宇宙に強い興味があった訳ではないのですが、いざ三輪田会長さんの説明による見学会が始まると、何と言っても本物の人工衛星の迫力に圧倒され、大西宇宙飛行士の乗る国際宇宙ステーションISSが肉眼で見ることができると



を知り、完全に宇宙への興味を掻き立てられました。既に肉眼で見た参加者の方の「ゆっくり流れる流星ISSに願いを込めた」

「沢山した」という言葉が印象的でした。また、常に熱心にメモを取り、質問が途切れない好奇心旺盛な参加者の皆さんの姿にも、さすが三田高同窓生!と思いました。

お土産に本物の宇宙食も購入でき、満たされた気分で行った筑波ハム自然味工房でのランチ。味噌焼きポークの味も格別でした。
JAXA見学会を体験したこれからは、夜空を見上げる目も違ってきそうです。
(平成二十八年七月二十二日実施)

劇団四季ミュージカル

「マンマ・ミーア!」

35・3 佐藤 麻子(能宗)

いつも見送るばかりの企画行事でしたが、今回、幸いにも高校生の娘とともに、初めての参加となりました。



撮影:堀越志古

「マンマ・ミーア」は、自分の結婚式を機に父親捜しをしようとする20歳の娘と困惑する母親を軸に三人の父親候補が交錯し、賑やか

に繰り広げられるコメディです。目の前で歌い踊る姿を楽しむ贅沢を堪能いたしました。特にヒロインらの歌唱力には何度も心を掻きまわされました。

また、アバの名曲の数々が懐かしく——日本語で歌われていることに戸惑いを感じはしましたが——あらためて、そのメロディの美しさに、当時の思いが蘇るようでした。

小学生以来の「四季」観劇を懐かしむ娘にとっても、夏休みの良い思い出となつたようでした。企画いただいた皆様ありがとうございました。
(平成二十八年八月十八日実施)

東京駅とステーションホテル見学会

に参加して

13 6 石井 界子(小林)

二回目のステーションホテル見学会に参加しました。全部で四十五人の参加との事。私達は五年ぶりに「食物班」の五人で参加しました。

普段絶対に入れない、ホテルのスイートルーム(私の家より広いリビング)や駅長室、天皇后両陛下、皇太子ご夫妻や大使がお休みになる松の間竹の間を見せていただき、駅長室と松の間には、横山大観の値段のつけられない絵があり、案内をしてくれたホテルの人も「初めて見たので感激をしている」とおっしゃっていました。

最後はホテルの四階のアトリウムで、おいしいフルコースランチと集合写真を撮り、お土産までいただきました。



久しぶりで四人に会えて色々お話も出来ました。本来に楽しく有意義な一日でした。また機会があったら何かに参加したいと思えます。参加してください。カバ会の皆様有難うございました。

ワカバの輪

第4回 22回生同期会

22 2 大橋 淑子(加久田)

昭和45卒の同期会は12年前に初めて開催後、3年毎に集まっています。

第4回目の今年、6月11日(土)青山アイビーホールに48名が集いました。



今年65歳になる面々、最初は「誰だっけ?」、話す内にすぐ昔の顔となり皆ゼブンティーンにタイムスリップ!懐かしい愛称で、誰も盛り上がり、あつと言う間の楽しい2時間でした。

熊本在住で被災されたお二人も元気な笑顔を見せてくださった。一安心。

毎回上手な指揮のもとアカペラで歌っていた校歌ですが、今回ワカバ会で人手したCDに合わせて熱唱しました。

恩師もお招きしていたのですが、高齢ゆえ残念ながら今回同期生だけ。我々も又、70歳に向かうに当たり、今後の状況も定かでない為、開催を2年間隔にしては?という声もでていました。次期幹事さん、お任せしますね!

やっぱり、『今』の時でしょ!

28 7 安田 裕昭

28回生は、校舎建替え、校服採用、都立高初の新徒企画の修学旅行、男女同数、女組男組の出現と色々な出来事を経験しました。



今回は30数名の参加でしたが、顔も名前も浮かんでこない人が多く、隣近所に「あの人誰?」と指さし確認の連続攻撃をするも、相手も「さあ?」となる始末で、本当に知らないのか、頭がボケて分からないのか!急遽決まった2次会には25名ほどが参加してくれました。どうなることか心配でしたが、ワインの酔いにも助けられ、「あんた誰?何組だった?部活は?」から始まり、学生時代に話したことのない人とも気軽に会話ができ、とても楽しいひと時となりました。

40年前には考えもつかなかったことが、良いも悪いも我々の現実になっているんです。我々の在学当時の白珠祭のテーマ「今この時」、まさに今が大事ですね。

三田高校から留学した仲間たち AFS三田会へのお誘い!

24 1 光藤 京子(木暮)



AFS三田会は、三田高校からAFS交換留学プログラムを通して世界各国に留学した同窓生の集まりです。数年前より消息のわかるリタナーニ

で年に一度会するようになり、留学当時の話から、現在の仕事や趣味、様々な話題を楽しむ交流会が始まりました。今年も4月に東京、新橋の新橋亭にて、15名が一堂に会しました。7月にはリタナーニのうち二人がお住まいの北杜市への小旅行も実現し、いよいよ活動が広がっております。ぜひ、まだ消息の分からない方々に、この欄をご覧いただき、ご参加いただけたらと願っております。

2017年にも4月22日(土)12:00から新橋亭で交流会が予定されています。同窓のリタナーニの方(とくにAFS18期以降)は、平成29年度幹事の光藤(kerimitsu@aol.com)、神谷(yukkokamiya@gmail.com)080-5405-3904までご連絡ください。お待ちいたしております!

三田フィルハーモニーオーケストラ 第25回記念演奏会に出演して

43 神野このみ(秋松)

この4月、三田フィルハーモニーオーケストラは、25回目の記念演奏会を迎えました。

チャイコフスキー「交響曲第5番」、ピアノに清水将仁先生をお迎えしてのラフマニノフ「ピアノ協奏曲第2番」といった名曲プログラムと、昨年から引き続きタクトを振って下さった後藤悠仁先生のご指導のお陰で、GW初日にも関わらず、アプリコ大ホールが満員御礼となりました。



リハーサル後の舞台上に三田卒の演奏者とスタッフが集合
撮影：藤本 崇

私自身、在学中は吹奏楽部でしたが、縁あつて数年前より現在三田フィルで活動しています。気の合った仲間と25回という節目となる演奏会に出演できたことを感謝するとともに、これからもより素晴らしい演奏を皆様にお届けできるように、団員一同ステップアップしていけたらと思っています。

なお、三田フィルでは弦楽器を中心にメンバーを募集中です。(当団HP <http://www.mitapo.net> をご覧ください。)
私たちが一緒に音楽作りを楽しんでみませんか？

Information

◆初夢チャリティーコンサート

このコンサートは「熊本地震被災者支援」、「東日本大震災被災者支援・知的障害者支援」チャリティーとして実施しています。分かり易いと評判でした「音楽物語」を、今年はバレエ音楽で一番有名なチャイコフスキー、白鳥の湖を題材に演奏いたします。またゲストもお迎えして元気の出るコンサートを企画いたしました。ご来場をお待ちしております。

日時：2017年1月8日(日)開演14時

会場：大田区民ホールアプリコ(JR蒲田駅歩5分)

出演：東京ユニバーサル・フィルハーモニー管弦楽団

指揮：松岡究

友情出演：東京高等学校吹奏楽部(予定)

料金：SS席\5,000(ペア席:\9,000) S席\4,000

A席\3,000(自由席：前売り\2,500)

問合せ：田中節子(宗近)(10-5)TEL 03-3761-0980

◆三田フィルハーモニーオーケストラ第26回定期演奏会

日時：2017年6月3日(土)18時開場 18時30分開演

会場：めぐろパーシモンホール 大ホール

〒152-0023 東京都目黒区八雲1-1-1

曲目：W.A.モーツァルト 歌劇「フィガロの結婚」K.492序曲

F.シューベルト 交響曲第7番口短調D759「未完成」

A.ドヴォルザーク 交響曲第7番二短調Op.70

指揮：後藤 悠仁(日本フィルハーモニー交響楽団常務理事 兼事務長、ヴァイオリン奏者)

入場無料・全席自由(チケット不要)

※未就学児のご入場はご遠慮下さい。

発足から四半世紀の時が経ちました。支えて下さった皆様に御礼申し上げます。

演奏会へのご来場、団員一同心からお待ちしております。

<メンバー募集中!>高校在学時のクラブは問いません。

詳細は、<http://www.mitapo.net>

◆29回生同期会開催予告

平成29年5月(日程未定)同窓会ホームカミングデーに合わせて同期会を開催したいと思います。詳細は追ってお知らせします。日程調整お願いします。

幹事：平山孔嗣(29-2)

◆書籍紹介

『英語化する世界、世界化する英語』

ヘンリー・ヒッチングズ著

田中京子(横田)(18-4)訳

みすず書房刊

定価：本体6200円＋税

五世紀に大陸から渡来した言葉は、土着の言葉を駆逐し、外国語を取り入れて語彙を増やし、やがてはイギリスが誇る英語となって海外に進出し、今や世界制覇を遂げたかのようにみえる。この英語が発展してきた道のりは、生き物である言葉を「正しい」形に押し込めようとする力との戦いの歴史でもあった。これから先も英語は英語であり続けることができるのか。豊かな知識と愉快的逸話を縦横に駆使して語られる異色の英語進化論。

◆記事紹介

毎日新聞出版発行 週刊エコノミスト(2016/8/2号)の「名門高校の校風と人脈」という記事に三田高校が取り上げられました。第六の先輩方から現役高校生まで幅広く掲載されました。バックナンバーについては毎日新聞出版 営業・宣伝部03-6265-6941までお問い合わせください。



私の近況

地方暮らし

19-1 数野 あや子(半井)

代々江戸っ子の私が、もう半世紀近くも此処姫路に住みついていました。穏やかな気候と人柄、世界遺産の優雅なお城を抱えた政令都市姫路は、誠に住み易く、朗読ボランティアや、コーラス等を続け、友人も沢山でき、何時の間にか馴染み、今は一人暮らしです。

何より嬉しいのは、近い所に、第六時代からの友人が居り、電話、メールそして時々のでイトができる事です。入学時同じクラスで、チビで幼稚だった私に、「お友達になりましょうね。」と声をかけて呉れ、通学も同じ方向だった彼女が一生の親友になつていきます。お互に啓蒙し、支え合い、充実した生活を送つて居ります。

第六の四年間は戦争中でしたが、ユニ



姫路城

クな先生方がいらして、その頃は怠け者の私でしたが、今思い出して、つくづく感謝して居ります。

余命を精一杯に

8-2 吉田 義之(船越)



高校二、三年時の担任は英語の高橋登志先生で大変お世話になりました。都立大卒業後、理系の上場会社に入り、大阪勤務時結婚し、茨木の古民家が終の栖となりました。その後、竜野市へ工場が移設し、ここの十一年間の工場長勤務後、東京本社に配属となり、専務取締役で退任しました。会社業績アップに寄与したとの充足感があります。帰阪後は息子とコンビニ店を始め、現在二店経営をしています。苦勞の連続ですが、今迄にない人達との接触で社会の別の面も見て、視野が広がった気がしています。六年前には四期の食道癌を患いましたが、現在は順調で、村の寺の総代もしており、動ける内は仕事を続けるのも人生と最近では思う様になりました。長い間、御無沙汰していましたが、皆様及び会の発展をお祈り致します。

衣服から衣福へ 楽しい服作り

18-4 吉田 素子(鈴木)

結婚して習いに行つた洋裁の先生は、三田の大先輩で、服作りの楽しさを教えて下さいました。子供の小学校入学を機に、私も職業訓練所に入り一年間学び、その後洋装店に勤め、婦人子供服製造1級技能士の試験に合格したのを機に家で仕事をしています。



花嫁道具にミシンが漏れなく付いてくる時代は遠くなり、雑巾も100円ショップで買える今、子供たちにもものづくりの楽しさを伝えたいと思い、地元大田区の学習フォーラムや家庭科の授業、都のイベントの体験コーナーで指導しています。また検定試験や、技能五輪のお手伝いもしています。ものづくりへの興味や感動を、これらの体験を通して伝えられればと願っています。昨年東京マイスターに認定されましたので、もう少し頑張ろうと思っています。

サンタがやってくる!

28-6 白尾 一郎

現在私は、中野区にある新渡戸文化小学校(旧東京文化)で六年生の担任をしています。

新渡戸文化学園は、幼稚園から短期大学まで、同じ敷地の中にあります。学校の夏のキャンプでは短大生がお手伝いに来てくれたり、中学生、高校生たちが、学校の各クラスに分かれ、一緒に給食を食べたりしています。

ここ数年、幼稚園のクリスマス会で、私がサンタクロースに扮装し、園児たち一人ひとりにプレゼントを手渡ししています。年齢体型的にもピツタリなのでしょう。園児の多くは、驚きのあまりお礼の言葉も忘れ、プレゼントを受け取るや否や一目散に自分の座席に戻って行きます。

園児たちから短大生、みんな可愛く思えてなりません。そんな年齢になつてしまいました。



学生会2~6年生(於新宿御苑)

ふたつの赤いタワー

38-2 竹川 宏子

現在、兵庫県加古川市にある兵庫大
という私立大学で経営学を教えています。
10年ほど前にこの大学で働くことが決まり、
神戸に転居しました。



授業後に学生に撮ってもらいました

大学教員としての仕事は、研究と教育で
すが、近隣の市役所において市民提案事業
の評価や市民環境活動などいくつかの委
員を委嘱さ
れており、地
域行政に少
しばかり貢
献させてい
ただいてお
ります。

高時代の友人と会います。卒業後30年を経
て楽しく語り合える友人がいるのは幸せな
ことだと思えます。

ところで、神戸ポータータワーは赤いつづ
み型をしています。私はこのタワーを見る
たびに先のがった東京タワーを想うので
す。そしてそれはいつも高校時代の記憶を
呼び覚ましてくれます。

まさか！福祉の仕事に

48-6 菰田 俊樹



職場で相談をうける筆者

年が経った。実は13年前に母が認知症に
なったことも影響している。

社会福祉士の資格取得後、都内の地域
包括支援センターに就職した。こは介護
や認知症で困ったときの相談所である。
日々、認知症に困った、病院から退院を迫
られ不安などの相談を受ける。また、高齢
者への虐待についての相談も受けている。最
近は高齢者を取り巻く家族にも心身の病
があつて、ある意味生活が破綻している人
たちもいる。

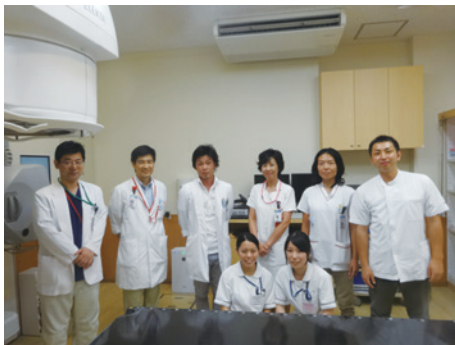
相談業務はいかにもつれた糸を解きほ
ぐすか考えることかなと思う。人生の大先
輩方への敬意と「熱き心と冷めた頭」を忘
れずに、これからも精進したい。

がん治療はじめました

58-2 二口 将彦

私は、今、東邦大学大森医療センターで
医学物理士をしています。高校卒から立教
大学理学、立教大学大学院理学系、東京大
学大学院医学系を経て、今の職に就いてい
ます。高校のころの夢は学者になることで、
今の仕事は病院で放射線物理学の学者的
な役割を担い、一方、金星探査機「あかつき」
の研究チームにも参加しており、ダブルで
夢を叶える形となりました。

病院の主な仕事は「がん治療です。放射
線を使ったがん治療が適切に行われている
よう、医師らと治療計画を最適化していま
す。急速に発展するこの業界の最先端を日
本で提供するため、これの執筆時はワシン
TON D Cの学会に来ています。
これからは高校時代と変わらず、ラーメン
二郎とワンゲルが僕の全てです。



筆者 左から3番目

안녕하세요~~~~~ (안녕하세요~~~~~)

68-8 金 知恵(金本)



延世大学のシンボル鷲の像の前にて

早くも延世生になって初の夏休みを迎え
ました。日本が恋しくなることなんて日常
茶飯事ではありますが充実した毎日を
送っています。最近では静かなキャンパス周
辺を周辺探索を名目に友達と歩きながら話
すのが毎晩の習慣です。

大学には色々な人がいるというのはよく
聞く話ですが、特に私の学部は外国人や私
のような外国暮らしの韓国人で構成され
るので本当に色々な人がいます。そんな
中で授業や課題製作、発表をするので異文
化理解と説明が毎日です(討論なんてすご
い大変だった)。日々足りなさを感じ
ながらも発展と成長が感じられるたびに
嬉しさというより楽しさを感じています。楽
するより大変でも発展することって最高で
すね!!
日本海の方こう側からではありませんが
三田高校がこれからもよりよくなってい
くことを祈っています。

特集

東京府立第六高等女学校初代校長

丸山丈作

NHK朝の連続テレビ小説「と姉ちゃん」が好評のうちに終わりました。第六高女、三田高校の大先輩である「暮らしの手帖」社の創業者大橋鎮子さん(10才)がモチーフと喧伝されたので、第六高女、三田高校の卒業生としては、主人公・常子の女学校時代とご自身の体験を重ね合わせ、色々ご感想がありがたいと思います。事務局やNHKにご意見を寄せられた方もありました。

第六高女と云えば、初代校長の丸山丈作先生をおいて語ることはできません。テレビ小説のご縁で「暮らしの手帖」社から、丸山先生が第六高女の教育について

自ら語られた記事が1964(昭和39)年の同誌77号に掲載されていることを教えて頂き、さらに、同社のご厚意で会報に再掲できることになりました。丸山先生のユニークで、先見の明のある教育方針を知ることが出来ます。中でも「適応遠足」は第六名物の思い出深いイベントとして挙げられます。第六の皆さんがお元気で健脚で姿勢がよい理由は「適応遠足」にあつたようです。今回は数あるエピソードの中から「適応遠足」について語られた記事を原文のままご紹介します。



丸山丈作先生

◆◆◆◆◆
年に2回は40キロの遠足を
敢行して体力を鍛えぬく

のタバコで有名な国分というところまで、だいたい八里ぐらゐの道のりだそうですが、その距離を歩いて遠足をしている、それは生徒の足を鍛えるためだということです。

新しい学校ができて、はじめて私が校長になった年の九月二日に、関東大震災がありました。

私は、これだ、とおもいました。そこで帰ってくる、すぐ大宮の氷川神社まで、距離にしておよそ二五、六キロ、これを歩く遠足をやりました。年回ということにして、つぎの年は厚木へゆき、そのつぎは藤沢へ行きました。

あの震災は私にもいろんな意味でショックでしたが、なかでも、強く心を打たれたのは、被服廠跡で何万人という人が死んだという、あのことです。その人たちのなかには、もう少し歩けば上野の山なりなんなり、安全なところへ避難できたのに、疲れきつてしまつて、つい手近な被服廠跡へ逃げこんで、そうしてそこでみんな焼けて死んだのです。

しかし、こんなふうに毎年行先をかえると、そのたびに、いくら歩くと距離にも差がでてくる。それよりも、むしろ、毎年一回のことだから、コースをきめて歩くようにしたほうが良いとおもつたんです。それにはごがよからつか、という考えた末、多摩川の土手がよからう、ということになりました。という

それをみて、女だから、歩かないでいいという、これまでの教育はまちがっていた、と心底からそうおもいました。こういふとき、日ごろから足を鍛えておけば、あの被服廠で死んだたくさんさんの女の人だつて、死ななくてすんだにちがいない、うちの学校でもなんとかして足を鍛える訓練をしなればならないと、そう感じたのです。

そのうち、鹿兒島のほうへ視察に行ったところが、ある女学校では、例

上流のほうへむかって土手を歩いてゆく。そしてむこうへ行きたいら、こんどは反対側の土手をまた多摩川園まで帰ってくる。その往復の距離がちょうど十里になるように、途中でわざわざ寄り道をしたりして、コースをきめました。そして中途の区切りとしては、三里、五里、七里、という地点を作って、十里歩けるとおもしろものは十里歩きなさい、しかし、どうも無理だという人は、自分の足の力に応じて、三里なり、五里なり、七里を「えらびなさい」といってにしたのです。

まあ、そんなふうに、自分の体力に応じて距離をきめるやり方ですから、これを「適応遠足」というふうによんでいました。これはずっと毎年つづけてきたものです。

一口に十里といっても四十キロですからね、これは女の子でなくても、そうラクではなかったですよ。

最初の年は十里を歩きとおした子が、全校千三百人のうち三百人たらずでした。しかしそれ以外のものには八百人以上の生徒が、十里の道を歩きおしましたからね。訓練というものはやはりありがたいものだと思います。



校長室にて

のちには年一回にしました。朝七時に集合してそれから歩きだすんですが、十里歩くと夕方の五時になりましたね。私はいつも十里の組に参加して、先頭で歩いたものです。もっともそういうときこえがいいが、ほんとは列を組んで歩くときは先頭がいちばんラクなんです。疲れたとおもえば自分で歩度をゆるめることができますし、あとからついていくほうはそれほどはいきませんからね。

しかし、当時からもう五十を過ぎていたわけですから、ゆくまあ歩きました

ねえなどといわれるんですが、それほどくともなんとかなったですよ。もともと私は山に登るのが好きで、毎年槍ヶ岳などへは生徒を連れて登っていましたし、むしろ先生方のなかには、私よりずっと若くてもふうふういっている、それも、ほんとは五里ぐらいなんだけれども、五里という女の先生ばかりだから仕方なしに七里組に入った、などという先生もありましたね。

参考／『暮しの手帖第1世紀 77号』（1964年）
丸山先生インタビュー記事



昭和6年当時の赤羽橋と田町駅

これは掲載記事のほんの一部です。今でこそジョギングやウォーキングが流行していますが、丸山先生は大正末期の時点です。他に、温水プール、スキー教室、外国航路一等船室での修学旅行、ジャンパースカートの校服、農園作りなどなど当時としては斬新なエピソードについて語られています。どのエピソードを見ても生徒への愛情を感じずにはいられません。また、掲載文の語り口調からは丸山先生の暖かいお人柄がうかがい知れます。

現在『暮しの手帖第4世紀84号』（2016年10月1日）発売中
http://www.kurashi-no-techno.co.jp/

全てを掲載できないのが残念ですが、機会がありましたら第2弾を掲載した

いと思います。全文をお読みにになりたい方はワカバ会までご連絡ください。また、ワカバ会のホームページでもご覧になることができます。

2年後に90周年を迎えるワカバ会にとって、三田高校の校風、教育、精神の原点を見つめ直す良い機会になるのではないのでしょうか。

当時とは時代背景や制度が全く違っていますが、第六高女から脈々と受け継がれている精神に誇りを持って90周年を迎えたいと思います。

学校便り

28年度前半

—ますます活気ある三田高校生

副校長 奥谷 雅之

1年生は入学早々にオリエンテーションキャンプで高校生活、特に学習について展望を持って帰ってきました。

2年生は、一番忙しい学年です。課題研究は1年生のうちから始まっています。海外修学旅行を視野に入れた、鎌倉遠足、留学生が先生、国際理解講演会と続き、10月の台湾行きとつながっていきます。いろいろな行事も3年生を補佐したり、あるいは自分たちが中心になったりと運営に携わっています。2学期には3年次の選択科目も決めていかなければなりません。

3年生は言うまでもなく、卒業後の自己実現に向けた準備が本格化しています。

1学期のメインイベント体育祭・球技大会も、実行委員が奮闘してくれて、文字通り熱気に溢れていました。

国際交流では、今年も多くのお客様をお迎えしています。台湾・大同高級中学の先生方、韓国・忠南外国語高校、シンガポール・パイオニアアジアアカレッジ、サンフランシスコの高校の生徒さんたち等々、まだまだ続きます。国際理解委員・ユネスコ委員はもちろん、多くの生徒たちが関わっています。

夏休みも部活動夏季合宿、British Hillsでの研修、English Workshop 等として講習と盛りだくさん。9月には白珠祭。行事に、部活に、もちろん学習に一所懸命取り組む三田高校生。ますます活気あふれた三田高となっています。応援よろしくお願いたします。

9名に

ワカバ会奨学金を

給付

ワカバ会丸山記念奨学金

平成28年度のワカバ会丸山記念奨学金は、6月の理事

会で1年生2名、2年生3名

3年生4名の計9名の奨学生を決定、7月に上半期の6

か月分(6万円)を本人に手渡した。29年1月に下半期

6か月分を給付する。今年は25名の志望者があり、選考委

員会では、本人の申請理由、担任の先生の推薦調書を審

査、5人の選考委員がそれぞれ採点して高得点者から選

考した。その結果、3学年で9名を奨学生に選んだ。有志

会員から、昨年に続いて奨学金に充当希望の寄付を頂き、

今年も当初予算より1名多

9名となった。

理事会報告

第1回(27・4・30 18時〜20時30分)

各委員会報告、平成26年度決算、事業報告及び平成27年度予算案及び活動計画について、代表理事選任

について、平成27年度総会について臨時理事会(27・5・17)

代表理事選任について

第2回(27・6・10 18時〜20時)

各委員会報告、奨学金応募者選考承認、退任理事・監事への記念品贈呈について

第3回(27・9・17 18時〜20時)

各委員会報告、三田高校キャリアアゲイダンス講師推薦について、オセンチ山の整備について(三田高校からの要請)、理事会委員会再編成

第4回(27・11・25 18時〜19時10分)

各委員会報告、ワカバ会90周年記念総会準備について、理事会委員会再構成

第5回(28・1・28 17時30分〜18時30分)

各委員会報告、平成28年度総会日程について、新監事選任について、奨学金募集要項について、ワカバ会90周年記念事業計画について

第6回(28・3・29 18時〜19時15分)

各委員会報告、平成28年度予算及び活動計画について、新理事監事候補者選任について

総会報告

平成28年度ワカバ会総会は、5月22日(日)12時より13時まで母校体育館で開催された。

出席は、会員217名、客員10名。

第六高女、三田高校両校歌唱、三輪田真会長の挨拶、ワカバ会名誉会長、笹のぶえ三田高校校長祝辞の後、奥谷雅之副校長から生徒達の学校生活等の報告があった。続いて議事に入り、平山理事から平成27年度事業報告と決算報告、杉本監事の監査報告の後、全会一致で承認、可決された。

次に、市倉監事の退任により新たに田中基博氏(46・2)が監事に選任された。また平山理事より平成28年度予算・事業計画について報告があった。

最後に米寿会員8名に花束を贈呈した。

なお、総会の議事録はワカバ会ホームページに掲載されている。



ホームカミングデーに参加して

48-5 丸山 さゆり(瀬戸)

新緑眩しい5月にホームカミングデーに参加させていただきました。私は5年前に結婚し、現在石川県金沢市に住んでおります。去年開通した北陸新幹線のおかげで東京へのアクセスが便利になり、参加するきっかけとなりました。



今回カミングデーに参加して2つ嬉しいことがありました。

1つ目は、NHK連続ドラマ『ととちゃん』のモデルになった大橋 鎮子さんが卒業生ということ。金沢で毎日ドラマを見るたびに母校を思い出しています。

2つ目は米寿を迎えた先輩

方にお会いできたこと。卒業して70年経ても母校を誇りに思い、友人たちと青春時代の思い出を楽しそうに話している姿を見て素敵でした。48回生とも50年後も先輩方のように再会したいと思います。

最後にになりましたが、この会を開催してくださった皆様に心より感謝申し上げます。

委員会報告

総務委員会

本年度のワカバ会総会は5月22日、母校に多数の同窓生が集い、無事終了しました。

また丸山記念奨学生は今年も多数の応募があり、選考委員会で決定しました。山荘閉荘(平成22年)以来の事業縮小に伴い、27年度より総務委員会と事業運営委員会が統合されました。大田区鶴の木の月極契約駐車場の駐車料収入は皆様からの維持会費とともに貴重な財源として運用されております。28台駐車可能ですが、日体大カヌー部収納庫も含めて現在20台分が契約済みです。

- 委員長 鈴木美智子(9-3)
- 山口謙一郎(8-1)
 - 内堀りえ子(24-1)
 - 西上原節子(24-5)
 - 平山 孔嗣(29-2)
 - 佐藤 裕彦(29-3)

事業運営委員会

27年度より事業運営委員会は総務委員会と統合しました。

会計委員会

会計委員会は、ワカバ会の財務会計業務全般を担当しております。日頃、維持会費納入に際しましては格別のご協力いただきまして誠にありがとうございます。

入会金、維持会費は、駐車場収入と共に経営の柱となっております。低金利により運用収益の見込めない現状で

は会員の皆様の拠出による継続的なご協力が不可欠でございます。会員のための事業をより充実させ、ワカバ会発足以来の「卒業生は母校とともに発展する」を実現できる会務を遂行するため一層のご協力ご鞭撻のほどよろしくお願ひ申し上げます。

IT委員会

定期的に、ホームページの更新を行い、最新の情報をお届けしています。定期総会の様子と議事録、企画行事のお知らせ、会報わかばがご覧になれます。また、会員のみなさまの個人情報も細心の注意を払って管理しております。

- 委員長 平山 孔嗣(29-2)
- 田中 浩(32-5)
 - 小針 淳(40-3)

企画委員会

企画委員会では、毎年多様な行事を企画・実施しており、お陰様で幅広い層の会員の方から大変好評をいただいております。

- ①第23回 健康麻雀大会 (4月20日実施)
- ②第4回 筑波宇宙センター見学会 (7月22日実施)
- ③第4回 ワカバ会観劇会 「マンマミーア」 (8月18日実施)
- ④第13回 同窓会ギヤラリー 白珠祭出展 (9月10日・11日実施)

- ⑤第2回 赤レンガ東京駅と東京ステーションホテル見学会 (9月15日実施)
- ⑥第11回 お祭りとのふれあい ～小田原城と小田原伝統技術めぐり～ (10月13日実施)
- ⑦第33回 親睦ゴルフ会 (10月20日実施)
- ⑧第4回 東京国立近代美術館 タッチ&トーク ～工芸館ガイド＆タップによる鑑賞プログラム～ (11月9日実施予定)
- ⑨第5回 ワカバ会観劇会 新春浅草歌舞伎 (29年1月13日実施予定)
- ⑩オペラ鑑賞会「カルメン」 (29年2月4日実施予定)
- ⑪あらかわ創造舞台芸術祭2017 (29年3月20日実施予定)
- ⑫相撲博物館見学とちゃんこ料理の会 (29年3月1日実施予定)
- ⑬第5回 ワカバ会湘南散歩 (29年3月29日実施予定)

広報委員会

会報わかば第79・80号の発行をいたしました。会報ではホームカミングのご案内や会員の近況、行事の案内や参加してくださった方々の感想、母校の近況などを載せています。

- 委員長 田中 浩(32-5)
- 田村 和子(10-5)

平成27年度決算・平成28年度予算

自 平成27年4月1日～ 至 平成28年3月31日

(単位：円)

科 目	平成27年度予算額	平成27年度決算額	平成28年度予算額
収入の部			
1.財産運用収入			
財 産 利 息 収 入	20,000	21,416	18,000
2.会費・入金収入			
入 会 金 収 入	1,330,000	1,330,000	1,465,000
維 持 会 費 収 入	7,800,000	7,559,000	7,600,000
3.事業収入			
総 会 費 収 入	400,000	410,000	400,000
商 品 売 上 収 入	500,000	321,845	300,000
駐 車 場 事 業 収 入	5,800,000	5,112,747	5,000,000
4.寄付金収入			
寄 付 金 収 入	300,000	235,966	240,000
5.雑収入			
雑 収 入	20,000	117,070	20,000
6.繰入金収入			
公益目的支出準備金繰入金収入	3,000,000	3,000,000	3,000,000
当期収入合計 (A)	19,170,000	18,108,044	18,043,000
前期繰越収支差額	9,236,897	9,236,897	1,060,002
収入合計 (B)	28,406,897	27,344,941	19,103,002
支出の部			
1.事業費			
総 会 報 発 行 費	1,350,000	1,338,981	1,350,000
会 行 報 発 事 業 費	5,300,000	4,951,480	5,000,000
行 年 記 念 事 業 費	300,000	191,479	300,000
周 商 品 学 企 画 費	0	0	200,000
商 獎 品 学 企 画 支 費	150,000	112,964	120,000
駐 車 場 事 業 費	960,000	1,080,000	960,000
給 与 手 当 費	3,200,000	2,857,168	3,000,000
給 与 手 当 費	2,800,000	2,984,178	2,730,000
旅 費 交 通 費	91,000	73,644	73,500
通 耗 品 費	371,000	445,116	402,500
消 耗 品 費	84,000	138,752	140,000
通 信 運 搬 費	126,000	138,533	126,000
印 刷 製 本 費	126,000	129,654	119,000
会 情 報 管 理 費	315,000	289,870	294,000
会 情 報 管 理 費	385,000	399,972	371,000
会 光 議 熱 費	210,000	188,347	182,000
公 租 公 課 費	56,000	50,932	47,600
公 租 公 課 費	0	15,260	16,100
雑 費	91,000	135,126	133,000
2.管理費			
給 与 手 当 費	1,200,000	1,278,933	1,170,000
旅 費 交 通 費	39,000	31,562	31,500
通 耗 品 費	159,000	190,764	172,500
消 耗 品 費	36,000	59,465	60,000
通 信 運 搬 費	54,000	59,371	54,000
印 刷 製 本 費	54,000	55,566	51,000
会 情 報 管 理 費	135,000	124,230	126,000
会 情 報 管 理 費	165,000	171,417	159,000
会 光 議 熱 費	90,000	80,720	78,000
公 租 公 課 費	24,000	21,828	20,400
公 租 公 課 費	0	6,540	6,900
雑 費	39,000	57,911	57,000
3.固定資産取得支出			
什 器 備 品 費	600,000	625,176	100,000
4.目的預金積立支出			
記 念 事 業 積 立 金 繰 入	8,000,000	8,000,000	0
5.予備費支出			
予 備 費	100,000	0	100,000
当期支出合計 (C)	26,610,000	26,284,939	17,751,000
当期収支差額(A)-(C)	-7,440,000	-8,176,895	292,000
当期繰越収支差額(B)-(C)	1,796,897	1,060,002	1,352,002

頑張れ! 三田高生!

7月20日、サントリーホールで第2回伊藤忠サマーコンサートが開かれました。このコンサートでは高校生との共演が見所の一つですが、今回、三田高校管弦楽団・コーラス部が選ばれ、ニューヨーク・シンフォニック・アンサンブルと共演をしました。

5月末、指揮を務める高原守氏が実際に三田高校を訪れ、直接指導して下さいました。3か月の猛練習の間には定期試験もあり、部員たちは勉強との両立が大変だったと聞いています。しかしコンサート当日は、総勢98名がチャイコフスキーの祝典序曲「1812年」作品49とアンコールではエルガーの威風堂々をまさに堂々と演奏し、迫力ある演奏に会場は感動の渦につつまれました。高原氏も「高校生の迫りくる『圧』に圧倒された!」とコメントされました。クラシックの殿堂サントリーホールでプロの方々との共演という貴重な経験は今後の活動に生かされることでしょう。

今夏は野球部の活躍も見逃せません。夏の東東京大会では強豪相手にサヨナラ勝ちを収めるなど、2007年の創部以来初の4回戦進出を果たしました。階段での基礎練や駐車場脇でのバッティング練習など、練習環境の悪い中での大健闘でした。都立の星になる日も遠くないかもしれません。

また春号でご紹介しましたロープスキッピングの柴田恵理さん(3年)は世界ロープスキッピング選手権大会個人戦15歳以上女子の部門で3位となりメダルを獲得されました。学業だけでなく、多方面で活躍する三田高生達にエールを送ります!



若菜允子 元会長 ご逝去

―ワカバ会発展に
多大の貢献―

昭和54年から平成6年までワカバ会会長として、その後、平成26年までは理事として長らくワカバ会の運営、発展に尽力された若菜允子さん(81歳)(5-4)が5月6日逝去された。若菜さんは東大法学部出身、弁護士として活躍の一方で、数々の政府委員会や、法曹界の後進育成などに精力的に活動された。

ワカバ会では、会長に就任されると同時に組織を整え、昭和40年に建設され老朽化した軽井沢山荘の増築改装を、実行委員長として指揮、実行。57年に新装となった山荘は、同窓会経営の和やかな宿泊施設として、新旧同窓生の交流親睦の場となり、平成22年閉荘までワカバ会活動のシンボルだった。

ワカバ会の発展に長年、多大な貢献をされた若菜さんに心から感謝申し上げます。

謹んでお悔やみ申し上げます。福をお祈りいたします。

理事 田村 和子(10-5)

追 悼 謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

(敬称略)

卒業回・組		逝去年月	卒業回・組		逝去年月	卒業回・組		逝去年月
尾勝 宏光	旧職	27. 8	浜野 道子 (久我)	13-I	28. 1	長谷川 愛子 (粕谷)	22-I	26. 7
福島 克己	旧職	28. 2	勝間田 浜子 (名倉)	13-オ	22.12	河合 美恵子 (渡辺)	22-I	28. 9
永作 誠一郎	旧職	28. 2	鈴木 和子	14-I	27.12	設楽 元子 (金井)	1-1	27.11
高部 和子	旧職	27. 6	古屋 輝子 (多賀)	14-I	23. 4	白根 栄 (大塚)	2-4	26.11
三戸 ミドリ	旧職	27. 5	松井 千鶴子 (藤井)	14-I	28. 7	吉岡 常葉 (中西)	3-5	26.10
石藤 健一	旧職	28. 1	佐久間 順 (広瀬)	14-オ	27. 4	若菜 允子	5-4	28. 5
鈴木 理恵	現職	28. 8	宗像 君子 (寺島)	14-オ	27. 8	小林 正子 (松田)	6-1	28. 3
林 ナミ子 (古川)	2-C	22. 7	池 香恵子 (林妙子)	15-7	28. 8	内山 富美代	6-4	27.12
田口 スミ (大栗)	4-I	26.10	北村 未知子 (北村)	15-ウ	28. 6	橋本 明	7-4	28. 4
田中 不二子 (天沼)	6-I	27.12	伊藤 静香 (中原)	15-I	28. 3	高橋 清恵 (田中)	7-4	27. 9
佐藤 雪江 (森田)	8-I	23. 7	堀江 陽子 (奥村)	15-I	28. 1	水越 千代子	7-5	27.12
伊藤 宏子 (福島)	8-I	27. 9	杉浦 光子 (鈴木)	15-I	27. 9	松崎 敦子 (角谷)	9-1	27. 3
窪田 タミ子 (徳田)	8-オ	28. 1	福沢 清子 (斎藤)	15-オ	27.12	小和田 宏明 (七戸)	10-4	28. 5
原 登志 (菊池)	9-7	27. 8	竹崎 光子 (勝田)	16-7	27. 6	加藤 はつ (都築)	10-5	23.12
久松 朝子 (富田)	11-ウ	27.12	坂生 洋子 (坂生)	17-7	28. 2	伊藤 太一	11-3	27. 8
平野 米子	12-ウ	28. 3	荒木 桂子 (高橋)	17-I	28. 7	鷺沢 洋子 (小島)	12-6	27.10
田中 まり子 (前澤)	12-ウ	28. 1	岡山 敬子 (山田)	17-ウ	22. 5	山口 晃	13-3	27. 7
街風 多恵子 (長谷)	12-I	28. 3	横山 松子 (福田)	19-I	不 明	西村 侑里子 (三谷)	17-6	28. 3
村井 康子 (吉岡)	13-I	28. 4	赤岡 裕子	19-オ	27. 7	久松 重光	19-5	28. 4
朝比 すみ (作間)	13-ウ	28. 6	牧野 玲子 (富田)	20-ウ	28. 2	佐藤 修一	22-5	27. 8
						米井 すみの	34-2	不 明

御寄付御礼

- ♣ 第六8-I 佐藤(森田)雪江様ご遺族様より 30,000円
 - ♣ 第六13-I 浜野(久我)道子様ご遺族様より 10,000円
 - ♣ 三田20回生 匿名希望の方より 3,000円
 - ♣ 三田26-4 片瀬(山口)弘子様より 80円切手100枚
 - ♣ 三田28回生 有志の皆様より 101,059円
 - ♣ 硬式野球部 OB会より 10,000円
 - ♣ 匿名希望の方より 4件 計179,000円
- ……以上のご寄付をいただきました。奨学金はじめ会の運営のために使わせていただきます。ありがとうございました。

お詫び

前号(79号)4ページ「ワカバの輪」で『戸田先生を囲んで白寿祭』の原稿をお書き下さいました國司まゆ(村木)様の回・組が間違っておりました。國司様はじめご関係者の皆様、大変申し訳ございませんでした。お詫びして訂正いたします。

(誤) 14-7 國司まゆ(村木)

(正) 40-1 國司まゆ(村木)

事務局だより

- ◆ 白珠祭に出品して下さいました多治見操様(15-I)より、ご自身が刺繍を施されたクロス7点をご寄贈していただきました。大切に使用させていただきます。
- ◆ 事務局では名簿の申し込みや問い合わせに対しては慎重に対応しております。クラス会や同期会で名簿・宛名ラベルが必要な場合には、申込書を提出していただいた上で幹事の方へのみ有料で提供しております。申込書は事務局でご用意しておりますが、ホームページからダウンロードも可能です。
- ◆ Facebook, Twitterのアカウントをお持ちの方はワカバ会にも「いいね!」「フォロー」をお願いします。

ワカバ会駐車場

ワカバ会は、大田区鶉の木の所有地に28台駐車可能な月極駐車場を経営しています。駐車料収入は皆様からの維持会費同様、ワカバ会の貴重な財源として有効に活用しております。しかしながら、現在8台分が空き状態です。近隣にお住まいの方々ぜひご利用ください。また、お知り合いの方をご紹介いただければ幸いです。年間契約での月極駐車料金は25,000円ですが、短期利用も可能です。お問い合わせはワカバ会事務局までご連絡ください。

♣ 所在地:大田区鶉の木3-32-10

編集後記

♣ 2016年になり、熊本、大分での大地震、夏の台風の北海道への再三の上陸と大雨による被害等自然災害が相継ぎました。被災された方々には心よりお見舞い申し上げます。ワカバ会は皆様を繋ぐネットワークでありたいと思います。またお会いしましょう。

ワカバ会オリジナルグッズ

お申し込みは、電話・FAX・E-mailにて、事務局まで

